

発行所 岩室村役場  
印刷所 卷・北洋印刷K.K.

No.85

(1)

昭和44年5月1日

## 休日救急患者担当医局

5月

- 3日 卷町川口医院2-2407 1日県立吉田病院3-3131  
 5日 卷町桑原医院2-2221 8日 卷町立病院2-3111  
 4日県立吉田病院3-3131 15日県立吉田病院3-3131  
 11日 卷町立病院2-3111 22日 卷町立病院2-3111  
 18日県立吉田病院3-3131 29日県立吉田病院3-3131  
 25日 卷町立病院2-3111

6月



## 待望の農免道路今秋より着工

油島・南谷内 機械化する農業に対処

待たれる

## 地域住民の強い協力

村を横断する村民待望の農免道路かいよいよ今年度着工、三年計画で終了することになった。

大字新谷、油島、高畠、西長島、西船越、潟上、横曾根、部落の地域住民の水田面積一六九ヘクタール、米を基

煙一〇ヘクタールで米を基

幹作物としており、大型機械化による省力栽培で労力

の節減から酪農畜産、水田

裏作によるイチゴ栽培をと

り入れ、農家経済の振興を

はからうとするもの、すで

にこの計画にもどづいて、

二、三の農家では、機械的

大型化、作業の共同化、運

搬方法も現在のテラーラー中

心から、トラック輸送化と

綿密な農業経営計画を進め

ている。

家畜飼育農家は、乾田化

と基幹農道の確保によつ

て、飼料作物の作付増加か

より水田酪農と養豚等の家

畜の振興を図られる。

工事は県営事業として施

行される。

第一次工事の起点は村道

植野～白山(卷町)線から、

終点県道和納停車場～間瀬

線の間、一〇七四メートル

で、いままである村道が拡

まれる。

利用され新設は四〇〇メー

トルで農地のつぶれ地を極

ため、全面的に盛土工事を

施行する。着工は終点地点

より順次実施するが、農作

業に支障のない一〇月上旬

から翌年三月までとし、工

事期間中の交通処理につい

ては近傍の村道及び農道に

迂回路線を設ける。

この道路完成によつて、

農作物の輸送は現より四

〇〇トン増の一萬トンの輸

送力が可能と見込まれてい

る。

農作物の輸送は現より四

〇〇トン増の一萬トンの輸

送力が可能と見込まれてい

る。

村は更に第二次工事とし

て昭和四十六年度よりこの

基幹路線を県道吉田～間瀬

線まで延長する計画であ

る。

この路線の新設並びに道

路改修については工事完了

と同時に村道として認定さ

れる。農免道路の完成は地

元住民の協力を必要とする

だけに、その熱意が強く望

